

公益社団法人 日本柔道整復師会・機関誌

日整広報

7

VOL.221
JULY 2013
www.shadan-nissei.or.jp

目次

巻頭言 課せられた3つの使命…会長 工藤 鉄男

- ◎ 通常総会報告 03
- ◎ 副会長並びに理事、監事 就任挨拶 08
- ◎ 各部の紹介 15
- ◎ 職務分担表 18
- ◎ 各部合同会議報告 19
- ◎ 理事会だより 21
- ◎ 会務執行状況 22
- ◎ 都道府県だより 23
- ◎ 日整主催学術大会覧 24
- ◎ 会員学術大会発表動画配信 25



課せられた3つの使命



公益社団法人日本柔道整復師会
会長 工藤 鉄男

このたび、全国社団会員の皆様より身に余るご支援とご協力を賜り、日整会長の重責を仰せつかった工藤鉄男でございます。

日本は正に今、急激な少子高齢化という人口構造や財政状況の変化から、その社会保障についても「財源の安定確保と継続」「平等性のある受益者負担」という新たな方向性を加え、その修正に大きく舵を切り始めました。昭和の高度成長期を過ぎ、

安定期または少々下降期の傾向すら見えた平成の日本経済とその税収の行方を踏まえた厚労省のこのような動きに対して、医療の一端を担う我が柔道整復業界においても、施術現場と行政との認識に大きな乖離が発生しないよう、常に密接で信頼できる安定的な関係維持と相互連携を図らねばなりません。さらには、今我々は柔整の技術を求める国民の声にこそ耳を傾け、国民のための技術をさらに研鑽し、日々の施術環境・制度等を維持するだけでなく、スポーツ現場や災害時の救護・高齢者への地域支援など、まだ十分に確立できていないあらゆる地域や環境において、柔道整復師が貢献し得る環境を確実につくらねばなりません。

そのために、公益社団法人日本柔道整復師会に課せられた使命は、大きく3つあると考えています。

その1つ目は、「業界秩序の再構築」です。

言い方を換えれば「基本理念の明確化／業界改革」です。この四半世紀、社会全体がグローバル化や市場経済至上主義・個人主義的な考え方に流れ、柔整業界でも昭和63年に個人契約が開始されると、業界の背骨ともいべき軸が失われ資格者は分散し、残念ながら医療人として何よりも守られるべき秩序やモラルの低下が起きました。こうした状況のままでは、厚労省や日整がどのような対応策を講じても思うような結果を示すことは叶いません。まず何としても業界内の意識やモラルの中心軸を今一度業界自らが作り直さねばなりません。そのためには、地域医療に貢献することで維持されてきたこの業界がどうあるべきかといった業界の基本理念を明確化して内外に明示し、国民とこの時代の要請に応じた業界の存在意義を再構築する必要があります。そして、この難局を乗り切るためには、分散したすべての柔道整復師の意識を一度は同じ土俵に乗せ、あるべき基本理念で一つにまとめあげねばなりません。古い仕組みに戻すのではなく、日整が公益社団法人であることを最大限に活かし、国民が安心して施術を受けられる環境を堅持するために、国が目指す制度設計に確実に対応できる強い組織の存在を社会

に示すのです。個々の柔道整復師ではできないことを、日整が業界全体の軸となり、時代に求められる必要な形を創り直すのです。そして、それを更に未来へ繋げるために、国民のために存在する受領委任制度の根底にある「公益」という視点から、今一度すべてを見直した「新協定」の締結へと昇華させ、立場や所属による思い込みや偏った意見などに縛られず、これを基準として業界に新たな軸を創り、社会保障の中での柔道整復師の位置付けを確立させます。そしてさらに、国家試験、卒後研修のあり方なども含め、「学制改革」や「人創り」の部分においても積極的に試験財団と共に協力して、業界の秩序モラルの形成を行います。

2つ目は、「信頼関係の再構築」です。

行政や保険者とは、請求者と支払者という向かい合った視点ではなく、地域住民のため・国民利益のために何ができるのかという同方向からの視点と意識で、実現できることを共同して作り上げる必要があります。しかし、時代によって求められる医療は急激に変化し続けています。また、日本の各地域によっても対処する相手によっても、その内容は異なり画一的なものではありません。こうした個々の事情を丁寧に汲み上げて分析し、各地域の住民や行政・保険者が我々に何を求めているのかを探り、それを確実に実現させることで、それぞれの地域社会、そこに暮らす人々との信頼関係・絆を強く結び直す必要があります。

これまでの日整は、日本全体を統括するため、その組織の大きさが災いして個々の事情には身動きがとれず、その活動速度や対応範囲を減じてしまう傾向がありましたが、今後は積極的に47都道府県にあるそれぞれの地域事情に向き合い、スピード感をもって、行政や保険者だけでなく利用者である国民目線を重視して、新しい時代の柔整業界確立をします。

3つ目は、「伝統と改革のバランス構築」です。

日本の伝統医療である柔道整復は、利己を優先せず他者の利のために貢献することで己を活かし残すという柔道の精神を源とし、その伝統を発展させ伝えてきました。また、柔整施術独自の手技や固定法は、一子相伝的に秘伝や口伝で伝えられ、世に広く伝えるという文化をこれまで持ち合わせてはいませんでした。しかし、現代のIT化の流れから、広告や施術方法の伝え方、介護保険という新たな仕組みの創設等による施術範囲の変化にまで、業界を取り巻く環境は大きく変わってきています。こうした時代において、柔整独自の伝統を守りながら、新しい時代に合った制度への移行や未来への改革も同時に進めなければなりません。方向性の異なる施策を実現するには、そのバランス構築が重要です。そして、情報収集・分析、判断・決定・実行を素早く行い、それを社会に正確に発信する広報力も重要になります。そして、柔道整復師をよく知らない人たちに、また理解しようとしてくれている人たちに、あるいは大いなる疑問と不信感を抱いている人たちにさえも柔道整復師とその業界を正しく理解してもらうための『履歴書』ともいべき資料を作り、情報発信と共有化を確実に進めます。

最後に、確かな知識・技術・誇り、さらに公益というモラルを備え持った柔道整復師が地域で施術にあたり、社会に貢献できる仕組みの構築を必ず実現します。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

工藤新体制がスタート

諸課題解決へ強力布陣

公益社団法人日本柔道整復師会（以下、日整）は、6月23日（日）正午から日本柔整会館で通常総会を開催した。今期は任期満了に伴う役員改選期に当たり、公益社団法人に移行後初めてとなる役員の選任が行われ、工藤鉄男副会長（東京都会長）が第18代会長に就任した。新副会長には木山時雨理事（石川県会長）と萩原正和理事（北海道会長）が選任された。役員人事も整い、会員の衆望を担って厳しい経済状況と直面している諸課題解決へ向け、強力布陣のもとに工藤新体制がスタートした。（役員選任結果は別掲）

14名の会員に栄えある帰一賞

岡本和久総務部長の司会により進行。通常総会に先立ち、平成24年度に亡くなられた80名の会員物故者に黙祷を捧げた。引き続き、日整の最高栄誉賞である帰一賞の授賞式が行われ、萩原正会長から柔道整復師界の発展に著しく貢献した14名の会員（2名欠席）に贈られた（受賞者別掲）。

工藤鉄男副会長が開会の辞を述べた後、挨拶

に立った萩原会長は「代議員の先生方、傍聴を受けられる会員の先生方には、お忙しい中をご出席いただき誠にありがとうございます。私たち現執行部はこの2年間、代議員の先生方をはじめ会員の先生方に多大なるご支援ご指導をいただき、お陰さまで会務を大過なく執行することができましたことに心から厚くお礼申し上げます。これからも日整と業界の発展のために先生方の一層のご協力をお願い申し上げます」と述べ、深甚なる感謝の意を表した。





▲橋本議長(左)と石原副議長



▲司会の岡本総務部長 ▲決算報告をする佐藤経理部長

《議 題》

- 議長、副議長選出
- 議事録署名人選出
 - (1) 平成24年度事業報告書(案)
 - (2) 平成24年度決算報告書(案)
 - (3) 平成24年度監査報告
 - (4) 平成25年度会費免除者
 - (5) 理事の選任
 - (6) 監事の選任
 - (7) 会長候補者の選出
 - (8) 副会長候補者の選出

議長に橋本昇理事 副議長には石原誠理事

総会の議長および副議長は、定款第16条の規定により出席した理事者の中から選定することになっている。司会者が選出について議場に諮ったところ司会者に一任され、議長に橋本昇理事、副議長には石原誠理事が就いた。

以後、橋本議長と石原副議長が登壇し議事進行を務めた。総会は、定款第17条に基づき代議員総数の過半数54名以上の出席により成立する。橋本議長は、代議員総数106名中、105名の出席者を確認。1名は交通機関の影響により若干遅れるとの連絡が入っていることを説明し、通常総会が有効成立することを告げた。

次に、富山県の竹林直会員ほか18名の会員の傍聴願いを許可した。議事録署名人には、岩手県の及川磨・愛知県の柳田松三両代議員が指名され議事に入った。

会員数は16,583名

第1議題「平成24年度事業報告書(案)」、第2議題「平成24年度決算報告書(案)」、第3議題「平成24年度監査報告」は関連議案のため一括上程された。事業報告書(案)についての概要を岡本総務部長が説明。この中で庶務事項として平成25年3月31日現在の会員数は16,583名であるとの報告があった。

続いて同決算報告書(案)については決算概要を佐藤金一経理部長が説明した。説明にあたり、貸借対照表、損益計算書、財産目録は、総会の承認が必要であり、その他の計算書類は理事会承認となっているが、すべての計算書類は関連があるため、一括上程したことを報告した。

監査報告については小山健・山崎健司両監事が「平成25年5月30日、萩原会長、岡本総務部長、佐藤経理部長、吉沼直樹担当事務員の立ち会いのもと、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法および内容については、監査報告書に記載のとおりです」と報告した。



▲小山監事(左)と山崎監事



平成25年度会費免除者は115名

第4議題「平成25年度会費免除者」について、岡本総務部長が次のとおり説明し、賛成多数により理事者の提案どおり115名の会員が会費免除者として承認され決定した。

A. 終身免除者

(会費・負担金を40年以上完納し、満85歳以上の者)

61名 (内新規終身免除者 19名)

B. 所得等に関する免除者

(生活保護を受けている者・年間収入が160万以下の者)

39名

※東日本大震災 被災会員の会費免除者

岩手県 2名

福島県 13名

計 15名



▲役員選任委員会の森本委員長(左)と大藤副委員長

理事19名、監事2名を選任

第5議題「理事の選任」、第6議題「監事の選任」、第7議題「会長候補の選出」並びに第8議題「副会長候補の選出」は一括上程され、役員選任規程第4条により11名の構成による役員選任委員により執行された。

理事は定数16名～19名のところ、26名が立候補。監事の立候補者は定数の2名におさまった。理事の選任は106名の代議員によって投票が行われ、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数まで選任された。監事の選任については代議員の挙手によって行われ、両候補者ともに過半数の賛成を得て選任された(役員選任結果参照)。

新会長に工藤副会長 新副会長には木山理事と萩原理事

選任された理事の中から会長候補者に工藤鉄男副会長と松岡保副会長、副会長候補者には木山時雨理事と萩原正和理事がそれぞれ立候補した。会長候補者の選出は代議員によって投票が行われ、工藤副会長が57票を獲得し過半数を得た。副会長候補者の選出については定数内のため立候補者2名の選出を決定した。ここで松岡副会長により閉会の辞があり通常総会は終了した。

この後、直ちに臨時理事会が開かれ代議員による選出のとおり正副会長を選定した。理事会終了後に挨拶に立った工藤新会長は、4期8年にわたり会長として日整と業界のために堅実な手腕を発揮した萩原正前会長、日整の要としての重責を果たした岡本和久前総務部長に対して満腔の謝意を表した(挨拶の要旨別掲)。

公益社団法人日本柔道整復師会理事選任結果

平成25年 6月23日

立候補数	候補者受付順		得票	結果
1	安田 剛	大阪府	56	
2	寺本 欽 弥	大阪府	57	
3	徳山 健 司	大阪府	44	
4	阿部 松 雄	新潟県	78	選任
5	高崎 光 雄	富山県	77	選任
6	石原 誠	香川県	55	
7	伊藤 宣 人	三重県	64	選任
8	木山 時 雨	石川県	65	選任
9	大西 辰 博	京都府	65	選任
10	岡本 和 久	千葉県	54	
11	吉田 充 孝	神奈川	63	選任
12	富永 敬 二	佐賀県	58	選任
13	原 正 和	和歌山	63	選任
14	萩原 正 和	北海道	58	選任
15	伊藤 述 史	東京都	65	選任
16	永田 官 久	静岡県	60	選任
17	佐藤 金 一	青森県	62	選任
18	山崎 健 司	広島県	59	選任
19	市川 善 章	茨城県	58	選任
20	萩原 隆	兵庫県	61	選任
21	豊嶋 良 一	宮城県	61	選任
22	工藤 鉄 男	東京都	68	選任
23	松岡 保	福岡県	61	選任
24	萩原 正	栃木県	49	
25	青山 郁 雄	徳島県	15	
26	三橋 裕 之	東京都	66	選任

監事選任結果

阿部 一 104票 内山富之 105票

会長候補者選出結果

工藤鉄男 57票 松岡 保 49票

副会長候補者選出結果 (定数内)

木山時雨 萩原正和

帰一功労賞受賞者 (敬称略)

秋田県	鎌田 光 教
山形県	小山 健
山梨県	西村 政 重
愛知県	佐久間 稔 晴
愛知県	柳田 松 三
岐阜県	橋本 佳 幸
高知県	瀬戸島 孝 夫
福岡県	西島 稔 了
福岡県	西原 將 公
大分県	清田 洋 一
熊本県	松下 紘 一
熊本県	黒田 芳 隆
鹿児島県	吉留 義 幸

帰一学術賞受賞者 (敬称略)

奈良県	西尾 勝 彦
-----	--------

《帰一賞》とは

「帰一賞」は、講道館柔道の創始者である嘉納治五郎先生の雅号「帰一齊」と、『整骨新書』の著者であり、江戸時代の整骨医の中で学識人格共に優れた各務文献先生の雅号「帰一堂」の双方に因んで命名され、柔道整復師界の発展に著しく寄与した会員に贈られる日整最高栄誉賞として、昭和46年に制定されました。今回の受賞者を含め、帰一功労賞は251名、帰一学術賞は36名の方々が受賞しています。



工藤新会長の挨拶 (要旨)



日整を全柔道整復師の聖地に

今、臨時理事会を開催して、総意をもって会長に任命されました工藤です。初心に帰って、この業界のために自分の人生をもう一度やり直すつもりで、この任を受けてまいりたいと思っています。

今まで歴史的経緯により維持してきた権益がだんだん狭くなっていくような、保険者の調査、行政との関係、地域の問題など業界を取り巻く厳しい環境下にありますが、私どもは、皆さんの子供たちもこの仕事に就きたいと思える明るい未来に向かって環境整備をしていかなければいけません。このために多くのチャンネルを使いながら改革を推し進めてまいります。

そして、公益社団法人日本柔道整復師会が全柔道整復師の聖地として心のよりどころになれる業務執行体制をとってまいり所存です。そのために47都道府県の皆さんから意見を聞き、その意見をよりよく反映できる体制にしていきたいと考えています。また、誠意と和をもって取り組むことはも

ちろんですが、時には論ぜずということに対応していかなければいけないときもあろうかと存じます。この業界のために行動するときは必ず皆さんに声をかけて、皆さんの声を聞いて実行してまいりたいと思っています。

私は、できるならば全国の会長会議を重要な位置付けとし、理事会で決定する前に会長の意見を聞き、それを理事会に反映して決定していくという流れをつくっていきたいと思います。私個人の旗振りで、悪くなったり良くなったりするようなことは絶対にしないことを約束して、会長の就任の挨拶に代えさせていただきます。これからもご指導ご鞭撻をよろしく申し上げます。

深甚なる感謝

今まで、私どもとこの業界を引っ張っていただいた萩原前会長、長い間、本当にありがとうございました。私はどこへ行っても、いつも言っているとおり、萩原先生は東京都の初代会長の萩原七郎先生の息子さんです。「萩原家」というネーミングは、私どもの天皇家に値します。私どもはその意を酌んで、先達の先生が夢に描いたことをもっと実現するように頑張っていきたいと思っていますので、萩原先生、これからもぜひご指導ご鞭撻をいただきますよう、よろしく申し上げます。また、岡本前総務部長には、関東ブロックの会長として、関東をはじめ多くの会員に人生の道標を与えていただいたことに対して感謝いたします。私どもはこれからも先輩諸兄を敬うという武士道精神を持って取り組んでまいりますので、これからもぜひ、ご指導いただくことをよろしく申し上げます。ありがとうございました。

副会長並びに理事、監事 就任挨拶

副会長

木山 時雨



このたびの役員改選により、理事に選任され、副会長に就任いたしました。

これひとえに力強い皆様のご支援の賜物と心から深く感謝申し上げます。

これまでに、日整役員を3期務めさせていただき、私なりに掲げた当面の課題として「卒後研修の制度化」、「柔整師養成校乱立」などの問題があります。

私も長く試験財団に在籍し、財団でも長年にわたり検討を重ねてきているところですが、なかなか進展には至っていません。今後はほかの役員と共に英知を結集して進めたいと思っております。

また、学術部長時代より取り組んでおりました念願の「柔道整復学の構築」でございますが、これについては、「大学評価・学位授与機構」から認可が下りまして平成26年4月期より「柔道整復学」の専攻区分が新設されることに決定いたしました。このことは我々の業界にとって画期的な出来事であり、柔道整復師の歴史に新たな一頁を刻むことになりました。これは、柔道整復師の社会的地位を高め、業界発展に大きく寄与するものと思っております。

柔道整復師を取り巻く環境は、厳しいものがあり、もろもろの問題を解決していくためには地道な努力が必要であり、そのためにも工藤会長をしっかりと補佐し、他の役員の方々と綿密な連携を図りながら、日整として揺るぎのない事業を展開していきたいと存じます。

はなはだ浅学菲才の身ではございますが、柔整業界の発展のために全力を尽くす覚悟でござ

います。

会員の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

副会長

萩原 正和



このたび、公益社団法人となりまして初めての任期満了に伴う役員改選におきまして、理事、そして日整副会長にご選任をいただき務めさせていただくこと

になりました。多くの会員皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。柔整業界を取り巻く環境は非常に厳しい状態がまだまだ続いており、会員皆様の苦悩は増すばかり。業界内に課題が山積しており、日整執行部として種々十分に検討、迅速に解決に向けて展開していかなければならないことは当然であり、自覚しております。強い日整として指導的な立場を意識し、同じ方向を向いて共通の認識を持ち、盤石な体制をとり続けていくためにも全国の都道府県社団が協調し、共に公益活動を通じ社会より認められ、行政との信頼関係を構築しながら繁栄していかなければと思っております。私は柔道整復師として3代目です。4代目もおります。次の世代へ揺るがない業としての環境状態をもって引き渡す義務があります。業界・会発展のため全力をつくし組織力強化をして参ります。会員皆様方や関係各位のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

理事（総務部長）

豊嶋 良一



このたび、公益社団法人 日本柔道整復師会の理事・総務部長を拝命いたしました豊嶋と申します。前期2年保険部でお世話になりましたが、今回大変重責なる職務に身の引き締まる思いがいたします。しかしながらお引き受けした以上は粉骨砕身努力する覚悟でありますので、ご教示の程よろしくお願

いいたします。

当会は、行政の高いハードルをクリアした公益法人でありその会員で構成されていて、それは公益法人の尊厳を守り社会的責任を果たすことを目的としております。

幸い工藤新会長の指針は公益取得の意味を十分に踏まえ、急を要する事項と、じっくり責めるべき事項をしっかりと見極め歩み出しております。私ども総務部は、その要となり目的を見失わないよう櫓をこぎたいと思っています。何卒、力強いご支援とご鞭撻の程よろしくお願

理事（経理部長）

佐藤 金一



このたびの公益社団法人日本柔道整復師会通常総会の役員選任において、理事の選任をいただきましたことに深く感謝申し上げます。その後、理事会におきまして、経理部長を再度拝命いたしました。この重要な部署の重さに改めて身の引き締まる思いであります。

私は、1期目は経費削減から始まり、日整会員の会費減額などの改革を実行いたしました。これもひとえに会員のご協力によるものと感謝いたしております。

そうした中でも、これからの2年間は新会長並びに執行部のご教示を賜り、顧問会計士、税理士のご指導のもと、適正な会計処理並びに業務運営の効率化、経費削減、会員の経営安定促進に更なる努力で邁進いたします。

そして、会員安定の礎は日整の声を大きくすることとしますので、組織の強化および組織率のアップに繋げていきたいと思

います。最後に会員の先生方の絶大なるご理解とご支援をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

理事（保険部長）

吉田 充孝



このたびの通常総会で再度理事に選任いただき、その後の理事会において図らずも保険部長を拝命いたしました。浅学菲才の身ゆえその重責を痛感し身が引き

締まる思いです。

今、我が業界は難問山積です。中でも会員の生活に直結する保険取り扱いに関する課題は昨年度の料金改定が丸1年先延ばしされたことが示すとおり、単なる2年に1度の料金改定の枠を飛び越え、中長期的な見地に立った療養費の抜本改革を視野に入れたものであります。何とか0%の決着に漕ぎ着けたものの「適正化のための運用の見直し」6項目が課せられております。適正に施術を行っていただければ問題にはならないとはいえ、煩雑さは増すわけですので歓迎する柔道整復師は誰一人いないでしょう。今回は取りあえずの解決をみたものの、今後の財政状況や継続する柔道整復師の増加傾向により、次々と波状攻撃のように行政・保険者から提言がなされるかと思

理事（学術部長）

松岡 保



このたびの日整役員改選において理事（学術部長職）の重責を担うことになりました。

これまで日整では保険部、経理部、広報部、国際部と経験してきましたが、学術部は何分初めての職務となります。

ここはひとつ初心に返ったつもりで、担当の高崎理事、大西理事並びに部員、事務局職員と協力のもと業務を遂行して参りたいと思います。

皆様もご存じのとおり、昔から柔道整復業の両輪は学術と保険であると言われていますが、近年有資格者の増加に伴い、柔道整復師の資質の低下が叫ばれています。一般的に医療関連職は、日々学術の研鑽を重ねることが業務の基本中の基本で、非常に大切なことです。

我々の業界や柔道整復師という職業が時代の流れに埋没すること無く、ひいては国民の負託に応えるためにも、微力ではありますが与えられた職責を着実に果たしていく所存でございますので、引き続き会員の皆様のご理解と、ご支援をお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

理事（広報部長）

永田 官久



このたび、日整の役員改選にあたり理事として選任され、2期目となりますが、引き続き広報部長を拝命いたしました。

この2年間の広報活動において、内外に向け情報を発信しなければならない重要な役割を担うことは、いかに大変なことであるかを痛感してまいりましたが、広報部の部員の皆様、日整会員の皆様に支えられて無事に乗り切るこ

とができました。

私の出身地である静岡県は日本のほぼ中央に位置し、いろいろな面で平均的あるいは保守的であると見られがちですが、全国各地からの情報を細かく集約し、けっして平均的・保守的にならないよう、かつ、工藤新会長の意向を十分に反映し、これまで日整広報部が培ってきた広報の力を継承していく所存です。日整が地域に貢献する活動や柔道整復師業界を健全な方向に導く活動などを広くアピールできるような情報を会員の皆様に発信できるよう、微力ながら努めて参ります。どうか皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

理事（国際部長）

萩原 隆



このたびの役員改選にあたり、理事国際部長を拝命いたしました。平成18年度から始まったNGO日本伝統治療（柔道整復術）普及事業も、JICAの「草の根技術協力」での実績が認められ、目下、「草の根パートナー型」により、平成23年9月から5年間1億円の事業を委託され、プロジェクトの目標である「モンゴル国内における柔道整復術の指導・普及がモンゴル人のみにより可能となる」

に向かって邁進中です。

今後ともモンゴル国を中心に柔道整復術を世界に発信し、この国際活動が海外で認められることで、国内での評価につながり、必ず我々柔道整復師の将来を保証するものになると確信しております。また、現在、公益法人である日整において、事業費率こそ低いものの、公益目的事業の一つとして挙げられています国際交流事業は、対外的にアピールでき、誇れる事業であると考えております。なお、おそらく日整の歴史で女性部員は初めてのことだと思いますが、「組織力UP」が大きな課題の日整において、イメージアップにもつながるものと期待しておりますので、併せて会員皆様の更なるご理解とご協力

を何卒よろしくお願い申し上げます。

厳しい業界環境ではありますが、責任ある理事者として微力ではありますが、国民に信頼され、誇りのもてる業界・日整を目指して頑張ります。

理事（総務部担当・【事業統括課】）

阿部 松雄



日整の会員・代議員の皆様からのご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。

心からお礼を申し上げます。

このたびは、北信越ブロックからの力強いご推薦を賜りまして立候補させていただきました。

全国の代議員からの心強いご支援と多くの代議員の皆様からも強いご支援をいただきまして、日整「理事」に当選させていただきました。

私の所信表明にも申し上げましたとおり、

1. 開業権を左右する卒後研修の法制化
1. 公益社団法人会員の組織率の向上に向けた整備
1. 公益社団法人としての優位性を生かした厚労省との交渉権の整備

これらの改革が一番大切な課題であり、理事任務の重さを十分に認識いたし、「全身全霊・粉骨砕身」を肝に銘じ、全国の公益（一般）社団の会員を、しっかりと守れるだけの行動と発言を続けて行くことを約束させていただきます。どうか、会員の皆様のご意見をお寄せください。

最後に、全国のブロックでお会いできることを楽しみにしております。そのときは、ぜひ一言のお声をかけてください。

ありがとうございました。

理事（総務部担当・【総務統括課】）

市川 善章



このたびの日整役員改選におきまして、理事に選任され、総務部担当理事を拝命いたしました。これもひとえに、皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

ける次第であります。

さて、我々柔道整復師を取り巻く環境は、社会情勢などの変化と相まって、国並びに保険者等からの要望が年々増大し、課題が山積しており大変厳しい状況にあります。

これらの危機を真摯に受け止め克服していくためには、提言を専門的に行うシンクタンクの充実が喫緊の課題であると考えております。

そして、全国約17,000名の会員が同じ価値観を持ち、同一方向に英知を結集し、先駆的に取り組んで行くことが最も重要であると思いますので、皆様のご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

理事（経理部担当）

山崎 健司



去る6月23日の総会にて代議員各位のご信任をいただき理事職に選任されました。また、当日の臨時理事会で経理部副部長を拝命いたしました。凡庸にて判らないことも多々有りますが、佐藤経理部長・出塚顧問公認会計士・徳重顧問税理士に手解きをいただき、会員諸兄の会費が適切に運用されるように努めます。

柔道整復師業界は、常に存続が危ぶまれる岐路に立たされております。大変脆弱な基盤の上に成り立っている療養費の制度を堅持し、あくまでも私的な理想論ですが社団外の柔道整復師との差別化を図るために日整会員外の柔道整復

師は「受領委任制度」の枠組みから除外し、新たに磐石な制度を構築し業界のより一層の発展のために工藤鉄男新会長の下、全理事が協調・協働しスピード感をもって実現に向けて邁進すべきと思っております。会員諸兄のご理解・ご協力をお願いいたします。

理事（保険部担当）

伊藤 宣人



このたび、全国代議員の先生方のご支援により、理事に就任いたしました。あらためて、職務の重さを感じているところです。また、新たな公益法人として初

の選挙であり、大きな意義ある役員改選であったと考えます。

今回、保険担当を拝命し、一番身近に関係する受領委任制度にかかわる制度の問題、また、保険運用に関しての精査など、見直しを図らなければならない問題が山積となっております。

これらのことに対し保険部長を筆頭に、理事、保険部員と力を合わせ、一つ一つしっかりと解決していく決意でございます。

我々柔道整復師は、行政・保険者・国民から信頼される職業人、組織でなければなりません。そのためにも、業界を牽引する強い公益社団日整組織の強化に、渾身の力を以って会員の皆様のために頑張る所存でございます。どうかよろしくをお願いいたします。

理事（保険部担当）

三橋 裕之



このたび、公益社団法人取得後はじめての役員選挙に際し、代議員の皆様より多大な御支援を賜り、理事に選任いただきました東京都の三橋裕之です。

今、柔整療養費は「適正化」の名のもと厚生労働省はもとより保険者からも厳しい対応が求められ、公開の場に設置された柔整療養費専門委員会では先の料金改定時に厳しい運用項目が付けられるなど、業界は締め付けられるばかりです。

今こそ日整が公益社団法人となったことを活かし、社会が求める方向性に一致させて、地域のため国民のために受領委任があることを業界が自ら示さなければならないと確信しております。そのためには、協定と契約とに分化した現在の捻れた制度を今一度見直し、日整会員と個人契約者との区別化、若しくは公益か私益かの区別を進めねばなりません。

私は過去8年間、日整保険部員として、また東京都社団においては保険部長として10年間、地域国保だけでなく六百を超える都内の保険者・組合との個別交渉の経験を活かし、構築した信頼関係をもとに日整を中心とした業界再編を実現するため微力ではありますが邁進いたします。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

理事（学術部担当）

高崎 光雄



学術担当理事を再度お引受けすることとなりました。業界をとりまく環境は決して容易なものではございませんが、我々柔道整復師が原

点に立ちかえって行わなければならないことは今も変わりません。これからは国民の健康維持のため公益社団法人としての立場を堅持しつつ、会員の日常業務に寄与できる体制作りのため、学術部の責任者として精一杯の努力をして参りたいと考えております。柔道整復師として認められている約80年にもわたる療養費の取扱いを継承しながら柔道整復術の伝承と発展を期することは、学術部に課せられた最重要課題であると考えております。学術部として接連携（会員同志の連携）など

新たな発想も視野に入れ努力をして参りますので、会員各位のご協力ご支援を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

理事（学術部担当）

大西 辰博



6月23日開催の日整通常総会において理事に選任されました大西辰博でございます。相変わらず、柔道整復業界を取り巻く社会的、経済的環境は極めて厳しい

状況ではありますが、日整が中心となって全国の柔道整復師の意識統一と強力な組織を形成すること、そして政治力を高めていくことを目標に置き、今以上に社会に向けて柔道整復師の有用性と柔道整復師の存在を主張・発信して参りたいと考えております。

私自身も今一度己を鍛え直して積極的な理事会運営に努めるとともに、全国の柔道整復師が一致団結するための懸け橋となるため、精一杯責務に当たる決意でございますので、皆様のご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

理事（広報部担当・【IT】）

原 正和



このたび、公益移行後初めての役員選任において、3度再選をさせていただき、前期に続き広報部担当理事を拝命いたしました。また、前期同様ITも担当させて

いただきます。

この2年間、優秀な部員の皆さんに助けていただき、HPのリニューアルにも取り組んでまいりました。新しいコンテンツも増やし、訪れてくださる方に、より日整を理解していただけるよう努力して参りました。

今期も引き続きホームページを担当させてい

ただくことになり、最もアクセスの多いQ&Aの更新を中心に、多くのリピーターに一層関心をもっていただけるようなサイトにしていきたいと思っております。

そして、多くの方に、柔道整復師を、日整を、更に理解していただき、安心して整骨院・接骨院に通院していただけるよう、日整と一般の方々とのパイプ役を果たしていきたいと思っております。

また、日整と各都道府県社団とのペーパーレス化も進めてきており、スピーディで効率的に事務作業を行っていただけるように取り組んでおり、今期は更に一步踏み出して、新たな挑戦をしていきたいと思っております。

何とぞ皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

理事（広報部担当）

伊藤 述史



今回の役員改選において理事に選任されました東京都の伊藤述史です。

今、我が業界は社会から大きな変化を求められています。

その実現にはまず業

界の内外での情報の共有化を進め、何事も日整理事会が素早く「判断・決定・実行」する必要があります。情報開示できない組織は必ず衰退します。失われつつある業界の信頼を取り戻し、社会との絆を再び強く結ぶため、公益社団である日整が中心となって、先を見据えて情報を管理し、やるべきことを躊躇せずに実行することが今最も重要です。私益を見直し公益化が進められるこの時代に求められる新しい日整を創るため、「伝統」を守りながらも明るい未来への「改革」を全力で進めて参りたいと思います。豊かな人間性と誇りを持つ柔道整復師が日々の施術にあたり、社会に貢献できる仕組み造りのため、微力ではありますが邁進する所存です。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願ひ申し上げます。

理事（国際部担当）

富永 敬二



このたびの日整役員改選において、理事に選任いただきました。前期に引き続き国際部担当理事を拝命いたしました。日整の公益事業の一つである国際協

力および貢献に対しまして、しっかり取り組んで参ります。

我々業界を取り巻く環境は、年々厳しさを増しておりますが、難題山積する中で、一つ、一つ前へ進めていかなければなりません。

柔道整復師とは何か、常に原点を見つめ、日整会員の目線に立って柔道整復師に対する熱い思いで、業界並びに日整の発展のため、微力ながら頑張る所存であります。会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ就任の挨拶とさせていただきます。

監事

阿部 一



このたび監事をお引き受けすることになりました埼玉県のア部 一です。

公益社団法人としての性格と利点を生かした組織運営ができるよう、法人法第

71条から第75条・第106条に規定された監事の職務を忠実に実行し、またこれまでの役職を生かし客観的な立場を保ち、理事の業務執行状況や会計の処理などの監査を行い、適正な会務運営に側面からではありますが、すこしでもお役にたてるよう、職務に取り組んで参る所存です。

皆様方のご理解・ご協力をお願いいたします。

監事

内山 富之



このたび、公益社団法人日本柔道整復師会の通常総会におきまして監事に選任されました長野県の内山富之でございます。

現在、大きな難局に直面している我が業界が山積する問題を解決し前進するためには公益社団法人日本柔道整復師会が新しい組織として生まれ変わり、改めて業界の強いリーダーとして、あらゆる策を講じていかなければならないと思っています。

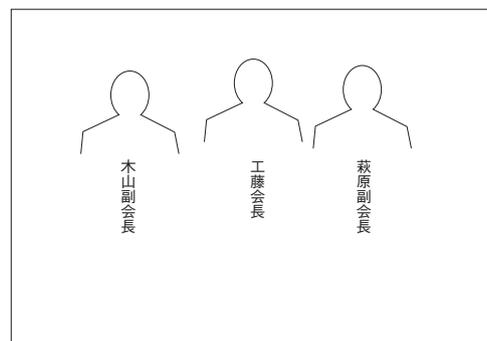
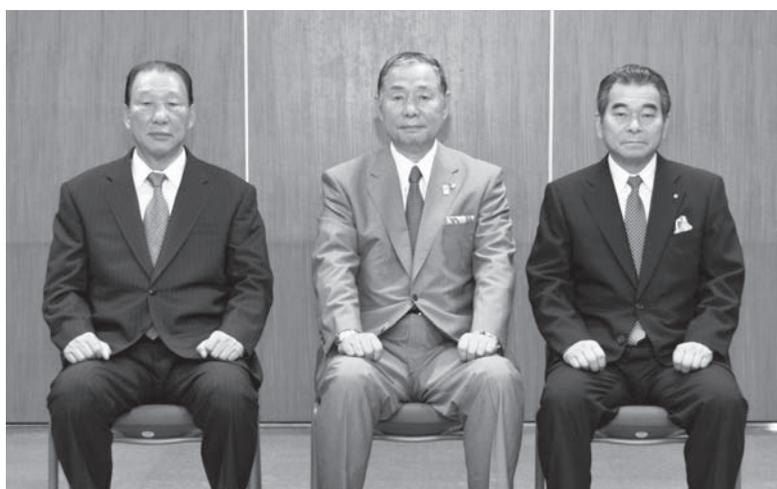
総会後の理事会におきまして、早速新任理事より円滑な会務執行のために役職分担を見直す必要があることなどが提議されていましたが、本会運営の最高決定機関である理事会が建設的議論を戦わせ、スピーディで正確な情報開示を積極的に行い、費用対効果を見据えた事業運営と公正明朗な会計を行わなければ柔道整復師の存続と発展に寄与することができないと考えています。

そこで、私に与えられた責務は適正に理事の職務が執行されるよう監督し、公平な視点で意見を申し述べることだと認識しております。

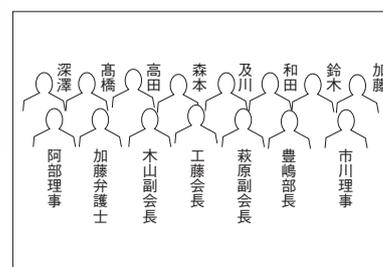
将来も本会が王道を歩み続けることができるよう、常に危機感を持ち2年間監事の職務を全うすることをお誓い申し上げ、ご挨拶いたします。

〈各部の紹介〉

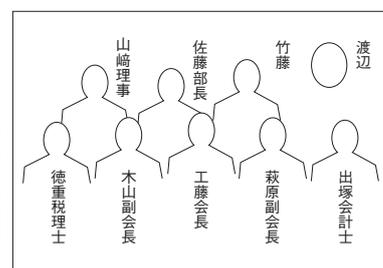
〔会長・副会長〕



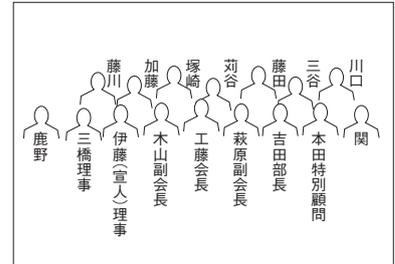
〔総務部〕



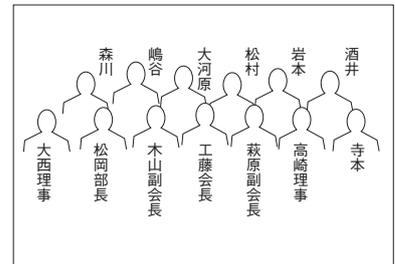
〔経理部〕



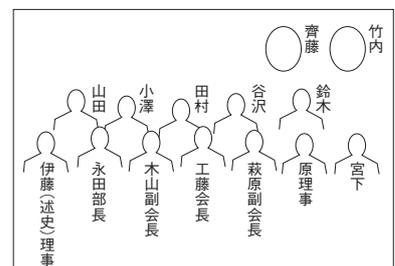
〔保 險 部〕



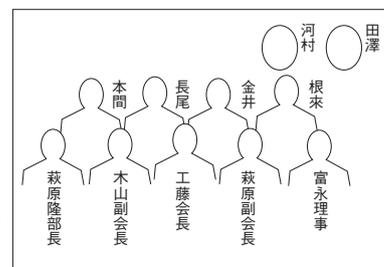
〔学 術 部〕



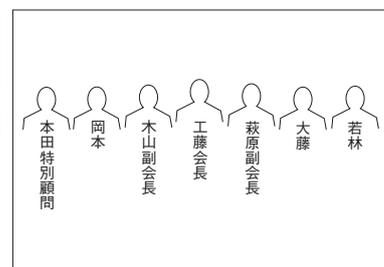
〔広 報 部〕



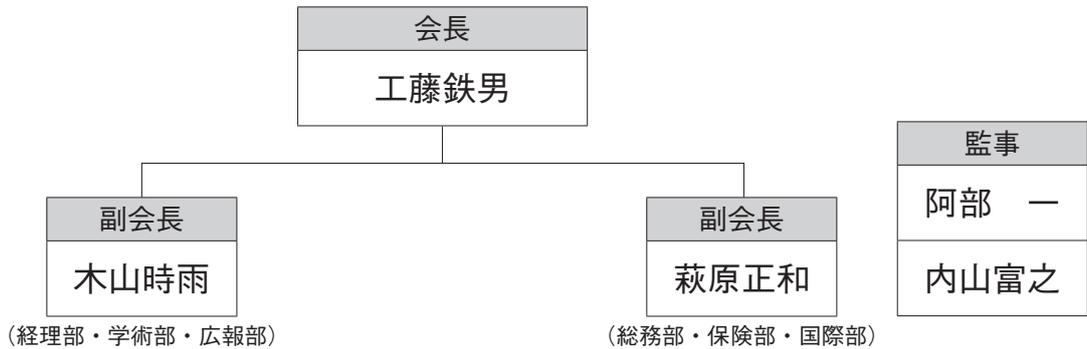
〔国際部〕



〔情報戦略会議 (I.S.M)〕



職務分担表



総務部		経理部		保険部		学術部		広報部		国際部			
部長	豊嶋 良一	部長	佐藤 金一	部長	吉田 充孝	部長	松岡 保	部長	永田 官久	部長	萩原 隆		
理事	阿部 松雄 【事業統括課】	理事	山崎 健司	理事	伊藤 宣人	理事	高崎 光雄	理事	原 正和 【IT担当】	理事	富永 敬二		
	市川 善章 【総務統括課】				三橋 裕之		大西 辰博		伊藤 述史				
部員 【事業統括課】	及川 磨	部員	竹藤 敏夫 渡辺 寛	部員 【医療課】	関 裕二郎	部員	大河原 晃	部員	齊藤 勝典	部員	河村 亞希		
	高橋 政夫				苅谷 満郎		酒井 重数		田村 清			本間 琢英	
	和田 秀樹				藤川 和秀		嶋谷 清		山田 俊志 【IT兼任】				金井 英樹
部員 【総務統括課】	加藤 隆	鹿野 道郎	塚崎 康之	加藤 和信	森川 伸治	寺本 欽弥	松村圭一郎	宮下 治由	部員 【IT担当】	小澤 喜一	田澤 裕二		
	深澤 雅浩				藤田 正一			岩本 芳照		竹内 康		長尾 淳彦	
	森本賀津雄				田代 富夫			寺本 欽弥		谷沢 俊嗣			根來 信也
	高田 保				田代 富夫			寺本 欽弥		鈴木 拓文			
鈴木 努	三谷 誉	川口 貴弘											
ISM担当													
若林 共榮													
大藤 忠昭													
岡本 和久													

業界発展に全力尽くす

難局打開へ負けない闘争心

6月23日(日)に公益社団法人として初の任期満了に伴う役員改選が行われ、工藤鉄男新会長率いる19名の理事と監事2名が選任され、新体制でスタートした。

6月30日(日)には日本柔整会館において、午後1時から各部が分かれて会議を開き、新たな活動方針および事業内容を検討し、日整がさらに発展、前進していくよう最善を尽くすことを誓い合った。

午後3時から上野東天紅、8階の『ザ・ルークス』において、標記合同会議が開催された。

豊嶋良一総務部長の司会進行で、木山時雨副会長が開会の辞を述べた。

挨拶に立った工藤会長は、23日の総会、代議員による執行部の選任により、理事19名の中で、日本柔道整復師会を束ねていくことに承諾をしていただいたことに感謝を述べ「受けた以上は、理屈に負けない闘争心と行動力で難局を乗り越えていきたいと思っている。まず、近々にやら

なくてはならないことは組織強化で、これを達成し新しい業界の維新を起こすために、皆で力を合わせてやっていきたい。新執行部は常に、国会議員の先生方、日本医師会指導の下、47都道府県地区医師会の方々といろいろな意見を交換し合い、新しい社会保障の中で柔道整復師の位置付けをしっかりと確保していく目的がある」と力強く決意を示した。

続いて、自由民主党国会対策委員長の鴨下一郎衆議院議員と、日本医師会から、全国区参議院比例代表候補者、羽生田たかし先生秘書の鈴木邦彦氏の紹介があった。

鴨下衆議院議員は、挨拶の中で「新執行部初顔合わせの会に呼んでいただきありがとうございます。工藤会長が、全国会長に就任されたことで、より闘う集団になったと受け止めています。それは、柔道整復師会に所属している方以外の人もたくさんいますが、多くの皆様方がこの組織に入っていただく工夫をしていただかな

理事会構成員



いと、国民の皆様に応えることができません。多くの皆様がこの組織に入って、より一層の技術、さまざまな社会的な役割について、研鑽をしていただくことが必要だと思っています。工藤会長は、このような活動を先頭になってやられると思いますので、ご要望に応えられるよう協力をさせていただきたいと思っています」と述べられた。

日本医師会副会長の羽生田たかし先生のメッセージを東京都の前多摩市長を歴任された事務局の鈴木邦彦氏が代読。「工藤新会長の抜群のリーダーシップの下、伝統ある治療技術がさらに国民に信頼され益々発展されますように」と伝えられた。

本会の顧問弁護士加藤興平先生が「工藤会長の広い視野、眼光鋭き眼差しで目標設定され、台風のようなエンジンで進む日本柔道整復師会の姿を見させていただきました」と述べられた。

この後、各部ごと役員一同が壇上に登壇し、工藤新会長を中心に団結し会員と業界発展のために全力を尽くす決意を確認した。

閉会の前に、国の行政の有力者であられる本会の本田清隆特別顧問から「理事会は日整のエンジンであるため議論はしていただきたい。言うべきこと、主張すべきことは、なるべく早い段階で主張された方が良い。私が一つできることは、役所の言葉を翻訳できること、これは、意思疎通ができなくて誤解に基づいてつまらないトラブルになることがないように、日整の考え方を正確に伝えることに努めている。そして、公益を取った団体が不祥事を起こすと、それがきっかけとなりいろいろなバッシングの対象となる。しっかりとした対応をするよう今一度確かめ合っていたいただきたい」と戒めの言葉をいただいた。

役員一同が職責を認識し会員と業界発展のために全力を尽くす決意をした会議は、萩原正和副会長が「新工藤会長中心にこれからも力を合わせて、和の中で各担当のポジションを含め、心をつにしていきましょう」と閉会の辞を述べ終了した。



理事会だより

総務部

〈平成24年度 第10回理事会〉

開催場所	日本柔整会館 2階理事会室
開催日時	平成25年 3月22日(金)午後1時～3時
理事現在数及び定数	現在数18名 定数10名
出席者	理事18名中17名出席 萩原、工藤、松岡、岡本、佐藤、萩原(正和)、木山、永田、萩原(隆)、橋本、石原、吉田、豊嶋、高崎、小合、原、富永
理事外の出席者	小山監事、山崎監事、加藤顧問 弁護士
司会	岡本総務部長
開会の辞	松岡副会長
議 長	萩原会長
閉会の辞	工藤副会長

〈会議の概要〉

冒頭で議長が定足数の確認をし、次に、議事録署名人選出について諮り、小山健、山崎健司の両監事を選任した

〈議 題〉

第1号議案『静岡県社団設立65周年式典における表彰申請について』

総務部長より議案について説明があった。静岡県から申請があった社団設立65周年式典における表彰について審議し、会長表彰1名・会長感謝状2名・永年会員表彰12名の表彰を承認可決した。

第2号議案

『日整全国少年柔道大会実施要項(案)』

日整全国少年柔道形競技会実施要項(案)』

日整全国柔道大会実施要項(案)について』

総務担当理事より、平成25年度開催予定の日整全国少年柔道大会・日整全国少年柔道形競技会・日整全国柔道大会の実施要項(案)等について説明があり、原案を承認可決した。

第3号議案『会費未納者の除籍手続きについて』

総務部長より会費未納により会員資格を喪失する会員の除籍手続きについて説明があった。

3月末日までに会費を納入しない会員の除籍について承認可決し、該当会員へ各県社団を通じて除籍通知書を発出することにした。

第4号議案『社団法人設立60周年記念事業について』

総務担当理事より議案について説明があった。社団法人設立60周年記念事業について、特別講演・式典・祝賀会等、時間割に沿って重点的な説明があった。執行部を含め当日の実行委員の役割分担等についても最終確認した。審議の結果、原案を承認可決し記念事業に臨むこととした。

第5号議案『日整の組織強化と今後の各地区ブロックのあり方について』

議長より提案があり、各理事に意見を求めた。今後も継続審議することにした。

第6号議案『役員を選任について』

総務部長より議案について概要説明があり、続いて加藤顧問弁護士から理事・監事等の選任投票の方法等について説明があった。役員選任委員会で決定した投票方法を確認し、審議の結果、原案を承認可決した。

第7号議案『代議員及び補欠代議員選挙規程(改正案)について』

「代議員及び補欠代議員選挙規程(改正案)」、「規程の改正に伴う代議員及び補欠代議員選挙における留意事項」の文言修正等について、総務部長・加藤顧問弁護士から重点説明があった。審議の結果、原案を承認可決し、各県に通知することを承認可決した。

第8号議案『その他』

日整主催の学術大会について検討し、各地域の会員が学術研鑽の場として研究発表することが望ましいとの提案について審議し、承認可決した。

報告事項

- ① 全国会長会の次第について
- ② 産経新聞協力部数
- ③ 各県公益社団法人移行状況
- ④ ブロック学術大会セミナーアンケート報告
- ⑤ 「療養費請求に関する各種トラブルの収集依頼」収集データ報告
- ⑥ 被保険者向けの「リーフレット」について
訂正、削除のお願い
- ⑦ 札幌市国保被保険者向け「パンフレット」・
「ホームページ」および「受診内容（整・
接骨院）回答書」についての訂正、削除の
お願い
- ⑧ 日本伝統治療（柔道整復術）指導者育成・
普及プロジェクトについて
- ⑨ 理事会議事録
- ⑩ 予算管理月報（1月分）
- ⑪ 各部会からの報告

会務執行状況

(4月～5月)

日 整 関 係

4 月

- 5日(金) 部長連絡会議
- 10日(水) 広報部会
- 12日(金) 厚労省：医療課打合せ（工、松、岡、
萩正）
- 13日(土) モンゴル現地調査（～19日まで）
- 14日(日) 京都仏眼教育学園法人設立記念祝賀会
（萩）
- 17日(水) 学術部会
- 19日(金) 厚労省：医療課打合せ（萩、松、萩正）
- 23日(火) 理事会
- 25日(木) 保険部会
総務部会
- 26日(金) 意見交換会（四団体）※財団主催（萩）
経理部会
産経新聞創刊80周年記念シンポジウム
（工、松）

5 月

- 1日(水) 国際部会
- 2日(木) 役員選任委員会
- 8日(水) 部長連絡会議
- 9日(木) 厚労省：労災・補償課打ち合わせ（萩
正）
- 14日(火) 日本医師会公益社団法人移行記念祝賀
会（萩）
- 19日(日) 愛知県柔道整復師会懇話会（萩）
- 21日(火) 総務部理事者会
- 24日(金) 宮島俊彦さん出版記念会（萩）
- 28日(火) 経理部会
- 30日(木) 立候補締め切り立会い（森、大）
役員選任委員会
監査会（萩、小、山、岡、佐）

※文中、頭文字のみを使用しました方の名前と役職を列記します。

萩——萩原会長
工——工藤副会長
松——松岡副会長

佐——佐藤経理部長
萩正——萩原正和保険部長
小——小山監事

山——山崎監事
森——森本役員選任委員長
大——大藤役員選任副委員長

都 道 府 県 だ よ り

関 東

千葉県だより

公益社団法人移行第1回通常総会

初夏を思わせる好天に恵まれた平成25年5月12日(日)、本県接骨師会館において公益社団法人移行後初めての通常総会が開催された＝写真。

岡本会長は挨拶の中で、「全国では公益法人移行を目指す県もあれば、一般社団に移行する県もありさまざまな対応があるが、本会は公益社団法人移行を選択し、平成24年12月17日千葉県公益認定等審議会にて基準に適合するとの答申が出され、本年4月1日付けで“公益社団法人 千葉県接骨師会”としてスタートすることになり本日に至りました。

本会はもとより、(公社)日本柔道整復師会もさまざまな機会を通じて、あらゆる手段を駆使し会員の權益を守るため努力をしているところですが、会員の皆様におかれましては、国民の健康福祉に貢献しているという自信と自覚を



▲挨拶する岡本会長

新たに、公益社団法人の一員として“足を知る”の考え方のもとに更に襟を正し、日常業務では“話し上手より聞き上手”をモットーに日々励んでいただきたい」と述べた。

総会は各報告事項、各議案が提案どおり可決承認され、支部選出理事が選任された。更にあらかじめ新定款に則り選出された会長候補者、会長候補者輩出支部理事、会長候補者指名理事、監事がそれぞれ選任された。

暫時休憩の間理事会が開催され、会長に岡本和久会員、副会長に高橋政夫会員・木村光雄会員、および各常務理事が選定された。

更に日整代議員および補欠代議員が選出され、新支部長の紹介、関東ブロック会総会委任が承認されたあと新入会員が紹介された。

続いて千葉県接骨師連盟総会および千葉県柔道整復師協同組合総会がそれぞれ開催され、各議案が提案どおり可決承認された。

終わりに高橋副会長の「長時間にわたる慎重審議、誠にありがとうございました」との閉会の辞で総会は滞りなく終了した。

(広報員 渡辺 勇)



平成25年度公益社団法人日本柔道整復師会主催学術大会一覧

	担当都道府県	学会名称	講師・演題	開催予定日
九州	(公社) 福岡県柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第42回九州学術大会 福岡大会	○ 「柔道で脳を守る」 徳島大学医学部脳神経外科教授 永廣信治先生	7月27日(土) 7月28日(日)
東京	(公社) 東京都柔道接骨師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第32回東京学術大会	◎ 特別講演Ⅰ 「臨床講座」 順天堂大学医学部附属 順天堂 東京江東高齢者医療センター 整形外科科長 岩瀬嘉志先生 ◎ 特別講演Ⅱ 「画像読影法」 サヴァイクリニック院長 田中卓雄先生	9月8日(日)
近畿	(社) 兵庫県柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第38回近畿学術大会 兵庫大会	◎ 機能解剖で斬る 運動器疾患 ー解剖所見と画像所見による骨折・脱臼、軟部損傷のメカニズムー	10月27日(日)
大阪	(公社) 大阪府柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第7回大阪学術大会		11月10日(日)
東海	(社) 三重県柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第48回東海学術大会 三重大会	○ 「夢を追いかけて」 シドニーオリンピック・シンクロ ナイズドスイミング銀メダリスト 武田美保先生	11月17日(日)
関東	(公社) 山梨県整骨師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第36回関東学術大会 山梨大会		平成26年 3月9日(日)

◎印の学術大会は、どなたでも無料でご参加いただけます。
○印は、特別講演のみどなたでも無料でご参加いただけます。

訂正とお詫び

前号、日整広報 vol.220号 14頁に誤りがございました。ここに訂正してお詫び申し上げます。

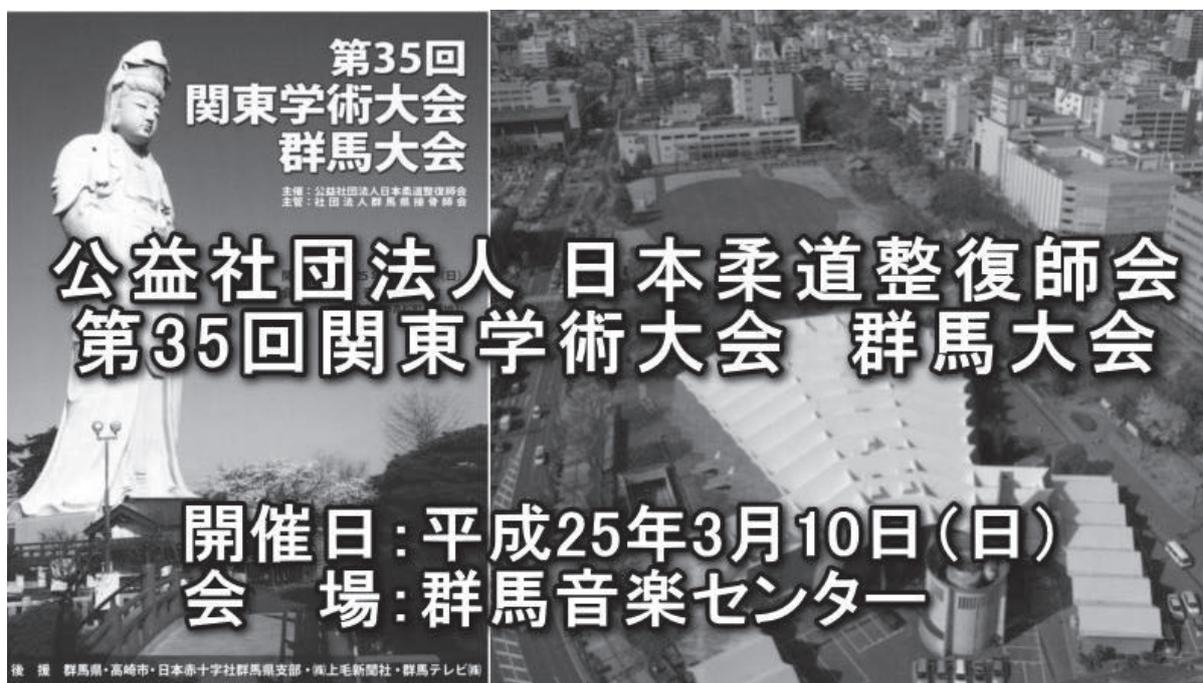
誤) シドニーオリンピック・シンクロナイズドスイミング金メダリスト
正) シドニーオリンピック・シンクロナイズドスイミング銀メダリスト



公益社団法人日本柔道整復師会 第35回 関東学術大会 群馬大会 会員発表（ハイライト）動画配信

日整学術部では、ホームページ上におきまして全国各ブロック学術大会発表の動画を配信しています。

今回は、平成25年3月10日に群馬県、群馬音楽センターで開催された関東学術大会 群馬大会の会員発表を配信いたします。



（動画再生期間 2013年8月1日～2013年9月末）

【動画の見方】

日整ホームページ（<http://www.shadan-nissei.or.jp/>）にアクセスし、の後

学術部→学術大会会員発表動画 または

→第35回関東学術大会 群馬大会

をクリックしていただくことでご覧いただけます。

ユーザー名・パスワードは日整事務局（電話 03-3821-3511）にお問い合わせください。

健康情報誌「日整はつらつ！」掲載向け 「学術シリーズ」の原稿募集について

日整学術部では、柔道整復師の優れた技術を幅広く国民にも分かりやすく紹介する目的で、健康情報誌“日整はつらつ！”とホームページに「学術シリーズ」を掲載しております。

論文形式にとらわれないで、一般の方々にも分かりやすい内容で、皆様が日々の施療で活用され「これは効果がある！」と思われる技術などを下記要項に沿ってご応募ください。

記

健康情報誌“日整はつらつ！”「学術シリーズ」の投稿規定

1. 投稿原稿の内容 日々の施療で活用している有効な施療方法で、早期回復の技術や疼痛の緩和方法など、患者様の訴えや日常的問題をタイトルにさせていただいて結構です。
(日整はつらつ！掲載)
 - ・原稿はA4版で横書き、ワードなどで作成する。
 - ・文字数は2,000～2,500字程度。(日整はつらつ！2ページくらいを限度に)
 - ・スライド(写真)数は5枚以内(ホームページ掲載)
 - ・原稿はA4版で横書き、ワードなどで作成する。
 - ・文字数・スライド(写真)数は制限しません。
2. 投稿資格 公益社団法人日本柔道整復師会会員に限る。
3. 投稿原稿の採択 公益社団法人日本柔道整復師会学術部において決定する。
4. 受付 第18回選考平成25年7月末日締め切り・第19回選考平成25年9月末日締め切り
第20回選考平成25年11月末日締め切り・第21回選考平成26年1月末日締め切り
5. 送付方法 メールまたは原稿とデータを郵送
6. 送付先 〒110-0007 東京都台東区上野公園16番9号
公益社団法人 日本柔道整復師会 学術部宛
電話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475
PC Mail Address: gakujutu@shadan-nissei.or.jp
7. 著作権 “日整はつらつ！”に掲載された著作物の著作権は公益社団法人日本柔道整復師会に帰属する。
8. その他 ご不明な点は日整学術部までお問い合わせください。



骨継ぎの知恵袋

～身近にある物を使った、応急的簡易固定法～

アイデア募集

私たち柔道整復師は、部分医療として骨折、脱臼、捻挫、打撲、挫傷、その他軟部組織を含む、骨・関節運動器系の急性・亜急性外傷に対する、保存的療法を業としております。

その立場から、一般の方々に簡単な応急処置のアドバイスができないでしょうか？

日常生活やスポーツ現場においてはもちろんのこと、震災、交通事故、労働災害などで不慮の負傷に見舞われたとき、一般の方々が身近にある「物」を利用して施すことのできる、骨継ぎならではのアイデア溢れる、応急処置（固定）法を広く公募いたします。

医療救護ボランティア活動において「これが役立った！」という「物」や一般の方にわ

かるその使い方などの情報をぜひ、ご教示いただきますようお願いいたします。

皆様からいただいたアイデアをまとめました「投稿一覧」は、日整ホームページ (<http://www.shadan-nissei.or.jp/>) にアクセスしログインの後、学術部のページからご覧いただけます。

アイデアの提出は、郵便、FAX、または、E-mail でお願います。

記

公益社団法人日本柔道整復師会 学術部
〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
FAX：03-3822-2475
E-mail:gakujutu@shadan-nissei.or.jp



〈表紙解説〉

観音岩

（一社）高知県柔道整復師会 橋詰 晟

四国最西端、高知県大月町の大堂海岸近くに立つ、岩の観音様の姿を一目見ようと思いい立って出かけてみました。

自然にできた像とはいっても、海中に立つ30mの大きな岩の観音様の姿には、思わず手を合わせたくなります。また、近くには土佐清水市の「竜串海中公園」や、足摺岬周辺にある「唐人駄馬遺跡」「白山洞門」とおるま洞門」など人々に知られていない奇勝がたくさんあります。

特に、「とおるま洞門」は春分・秋分の前後2日くらいに、晴天なら夕日が洞門に入るところが見られると聞いています。近いうちに訪れてみたいと思っています。

日整 HP 「学術部」 からご覧いただけます

1. 日整広報掲載向け「学術シリーズ」の原稿を募集しております。

日整学術部では、柔道整復師の優れた技術を幅広く国民にも分かりやすく紹介する目的で、日整広報誌に「学術シリーズ」を掲載しております。

論文形式にとらわれることなく、一般の人々にも分かりやすい内容で、会員の先生方が日々の施療で活用され「これは効果がある！」と思われる施術方法などをご応募くださいますようお願い申し上げます。

なお、投稿規程は日整 HP 「学術部」に掲載しておりますのでご覧ください。

2. 富山大学寄附講座報告 (vol. 6)

3. 富山大学寄附講座 大学院入学案内

4. 平成24年度 生涯学習講習会「クノンボールエクササイズ」ダイジェスト版

5. 骨継の知恵袋

6. 日整主催学術大会 会員発表動画一覧

・平成24年度の会員発表ダイジェスト動画がご覧いただけます。

7. 公認私的研究会の紹介

◆原稿締切日は奇数月20日です◆

〈投稿される会員へお願い〉

ワードまたは一太郎などで作成された原稿の場合は、そのファイルをメールでご送付ください。

★編集会議の結果、投稿の内容により未掲載となる場合もありますのでご了承ください。

また「投稿」の場合、必ず日整広報原稿と記入または入力してください。

★投稿文は各都道府県事務所を通して応募ください。

★原稿・投稿者名にはふりがなをお願いします。

宛先：“日整広報”〈kouhou@shadan-nissei.or.jp〉

日整広報発行日と原稿締切

※原稿の締切厳守をお願いします。(広報部)

号 数	222号	223号	224号	225号	226号	227号
原稿締切	7月20日	9月20日	11月20日	平成26年 1月20日	3月20日	5月20日
発 行	9月20日	11月20日	平成26年 1月20日	3月20日	5月20日	7月20日

平成25年7月20日発行

公益社団法人 日本柔道整復師会

〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9

電話 (03)3821-3511 (大代表)

発行人 工藤 鉄男

編集者 永田 官久

制作・印刷所 東京リスマチック株式会社

干渉電流型低周波治療器《エイル》

EIR

UN-7000シリーズ



最先端の干渉治療器

さらに優しく、機能的に 末梢の血行改善

サラウンド3D通電機能搭載!

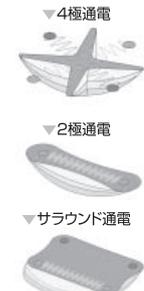
仮骨形成から広域軟部組織の治療促進効果を追求した新世代干渉波治療器

サラウンド3D通電とは?

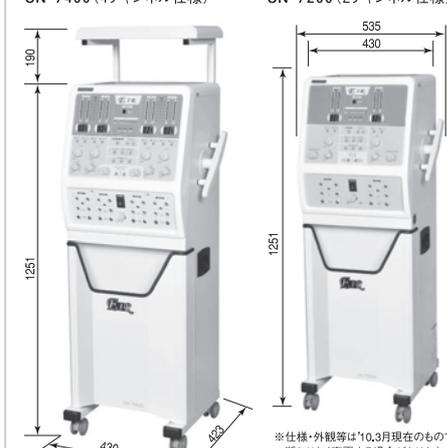
従来の4極干渉・2極干渉に加えて、新たに搭載した「EIR」独自の通電方法を、サラウンド(取り囲む)3D通電と名づけました。その名の通り、患部を多方向から取り囲むように治療を行う方法で、EIRは干渉波治療器の新たな可能性を示します。

■治療域と電流の減衰

- ▼4極通電
- ▼2極通電
- ▼サラウンド通電



UN-7400 (4チャンネル仕様) UN-7200 (2チャンネル仕様)



※仕様・外觀等は'10.3月現在のものです。断わりなく変更する場合があります。

Dyna Wave

UN-8000Nシリーズ

ダイナミックアクション

Dyna Waveは電機治療の原点である

直流に近づけた治療器です。

治療部位に対して、3種類の治療モード(活性・中和・鎮静)。

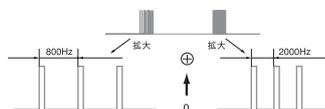
●特徴1 活性作用

電位依存性○電極の効果(細胞の興奮)



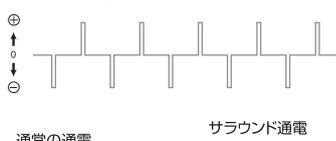
●特徴2 鎮静作用

電位依存性⊕電極の効果(麻痺)



●特徴3 中和作用

機械的依存性(マッサージ効果)



通常の通電

サラウンド通電

UN-8200N
(8人用)

UN-8100N
(4人用)



UN-8400N
(16人用)



定電流型刺激治療器

IOX

RISTORA TYPE-II

院内に1台必要機器

日常の院内移動治療、
往診治療に効果を発揮
コンパクトなボディに
機能を凝縮。



改善値の計測

組織に生ずる変化は(損傷の程度、治癒の程度)、電気刺激中に組織の導電度を計測すれば大方は知ることができる。

電気的効果

【効果1】筋弛緩

直流刺激は細胞膜電位を脱分極しカルシウムイオンチャンネルを開いてカルシウムイオンを細胞内に取り込む。その結果ナトリウムポンプが活性化し、膜電位を静止電位に戻し筋緊張、筋拘縮の状態にある筋は弛緩する。

【効果2】阻血組織の修復

筋緊張、筋拘縮の筋肉細胞は阻血状態である。阻血状態の細胞は栄養摂取が不足になり細胞は不活性になる。細胞の活性が失われると発痛物質を分泌する。このような細胞に直流(-)電流を作用させることで細胞膜電位を下げ、カルシウムイオンチャンネルを開きカルシウムイオンを細胞内に取り込み、ナトリウムポンプを活性化させる。細胞内外へのナトリウムイオンの移動には蛋白質分子の移動を伴う。つまりナトリウムポンプが細胞の栄養摂取を行っている。結果としてナトリウムポンプを活性化することは細胞の栄養不足を解消することになる。

【効果3】水腫細胞の修復

打撲や捻挫によって筋組織が損傷し細胞内に正常以上のナトリウムイオンが流入する。ナトリウムイオンは水分子を伴っているため細胞内が水で膨張状態になる。同時に発痛物質を分泌し痛みを知覚する。このような状態の細胞に直流刺激(+)を作用させることで細胞内外のイオンバランスを計り、水腫を解消し痛みを軽減する。

国民年金基金 は公的な年金制度であり

☆掛金は全額「社会保険料控除」の対象となり
所得税や住民税が軽減されます。

☆受け取る年金にも、「公的年金等控除」があり、
大変有利な扱いとなっています。

税金がこんなに有利！

掛金を収めているときは

掛金は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税が軽減されます。

所得税率表

課税所得額	195万円以下	195万円超～330万円以下	330万円超～695万円以下	695万円超～900万円以下	900万円超～1,800万円以下	1,800万円超～
税率	5%	10%	20%	23%	33%	40%

※住民税は一律10%です。

掛金が年額422,640円の方で課税所得が500万円の
35歳0月の男性の場合(年金月額6万円で加入した場合)

1口目A型(11,740円)、2口目以降A型に4口(5,870円×4口)加入した場合

●年間の掛金 …………… 422,640円×(所得税率20%+住民税10%)
= 126,792円軽減

●実質の負担(年間) …………… 295,848円になります。



65歳から年金を受け取る時も

公的年金等控除の対象となりますので、年金以外に収入がない場合、お一人お一人158万円までは、税金がかかりません。

夫

国民年金
(年金月額)
約6.6万円

国民年金基金
(年金月額) →
6万円

年金額
約151万円
(12.6万円×12ヵ月)

公的年金等
控除
120万円

基礎控除
38万円

税金が
かかりません

課税所得が
ありません

妻

国民年金
(年金月額)
約6.6万円

国民年金基金
(年金月額) →
6万円

年金額
約151万円
(12.6万円×12ヵ月)

公的年金等
控除
120万円

基礎控除
38万円

税金が
かかりません

※国民年金の年金月額の6.6万円は、20歳から60歳までの40年間、保険料を納付した時の平成20年度の満額です。
※国民年金基金の年金月額は、夫婦とも35歳0月で1口目終身年金A型、またはB型、2口目以降、終身年金A型・B型と確定年金I型・II型・III型・IV型・V型のうち、7つの型から4口選んだ場合。

☆加入単位が小口化されご加入しやすくなりました！

最低加入単位の年金額が引き下げになり、少ない掛金額で始められます。

【新年金額・新掛金額例】1口目A型の場合(月額)

男性	加入時年齢	新年金月額	新掛金月額	女性	加入時年齢	新年金月額	新掛金月額
	25歳0月	20,000円	7,620円		25歳0月	20,000円	8,830円
30歳0月	20,000円	9,320円	30歳0月	20,000円	10,810円		
35歳0月	20,000円	11,740円	35歳0月	20,000円	13,600円		
40歳0月	15,000円	11,535円	40歳0月	15,000円	13,365円		
45歳0月	15,000円	16,125円	45歳0月	15,000円	18,675円		
50歳0月	10,000円	16,910円	50歳0月	10,000円	19,560円		

※加入の型などお悩みでしたら、ご希望に合うマイプランをお作りすることも可能です。お気軽にお問合せください!!

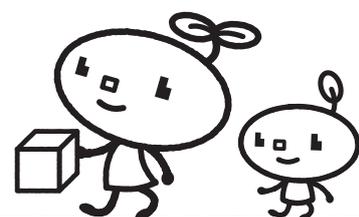
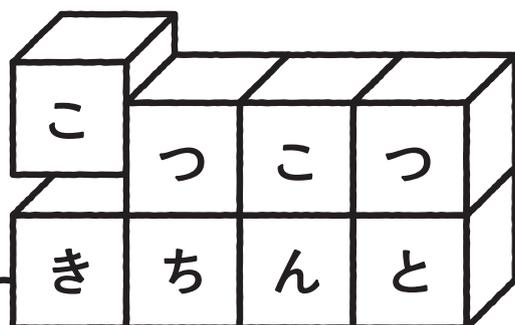
お問い合わせ

日本柔道整復師国民年金基金 ☎0120-305205

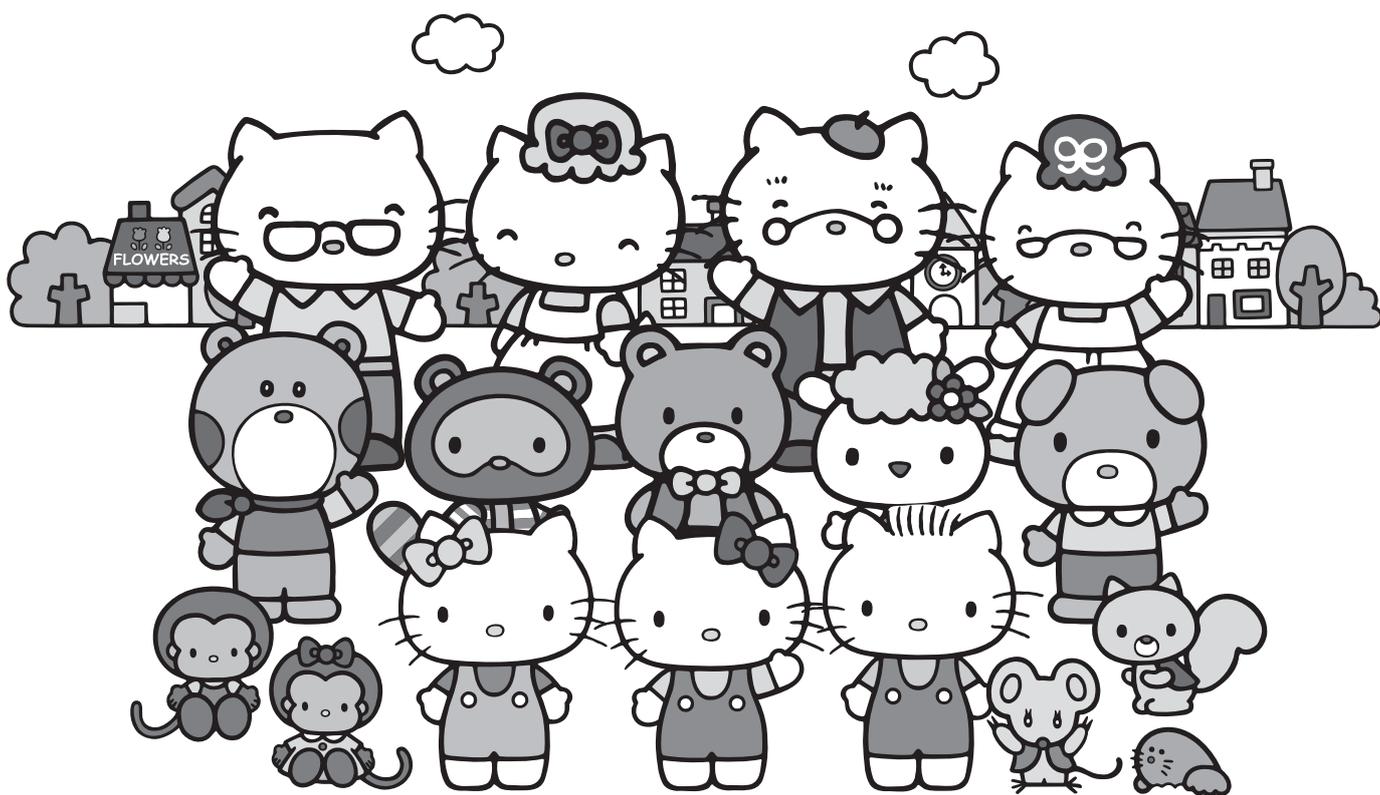
〒101-0041東京都千代田区神田須田町1-22-8 イヅカビル8階 ☎03-3253-0701 FAX専用 ☎0120-505405

ホームページ <http://www.juuseikikin.or.jp>

こつこつ きちんと あなたのため
 こつこつ きちんと みんなのため
 こつこつ きちんと 地球のため
 こつこつ きちんと 明日のため
 こつこつ きちんと ウソはつかない
 こつこつ きちんと マネもしない
 こつこつ 愛して
 こつこつ 生きてるあなたを、
 わたしたち三井生命も、
 こつこつ きちんと応援します。



フコク生命は、「ハローキティ」とともに
夢と安心をあなたにお届けします!!



HelloKitty

©1976,1999,2013 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO.G532211

「ハローキティ」は、フコク生命のイメージキャラクターです。

富国生命保険相互会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-2 TEL : 03-3508-1101 (大代表)

登広 - 法市 - 1244 (H25.6.21)

すてきな未来応援します

フコク生命

疲れたカラダの疲労回復

損傷からのケア時間短縮

深部加温療法がスポーツケアの力になる

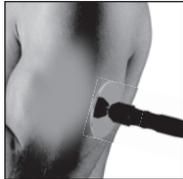
ハイパワー高周波温熱機器(ラジオ波)

RAFOS Premium

深部加温療法とは

2つの異なる電極間(電極とプレート)でカラダを挟み、体内に「ジュール熱」(摩擦熱)が発生します。これにより表面ではなく体内から熱源を発生し、身体全体に温度を上昇させ気持ちのいい「深部加温効果」をもたらします。機器から発熱をする外からの温熱とは異なり、RAFOS Premiumは深部から体内をあたためることにより、深い層の筋肉についても痛みの緩和を促進し施術との相乗により短時間で効果があらわれます。

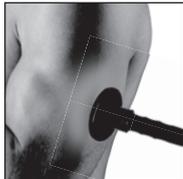
多種多様な部位と症状に適用できる豊富な機能



RET Resistive Electrode Transfer

皮膚に非絶縁の電極をあてる方法です。

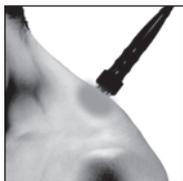
非絶縁の電極をあてることにより、皮下の深い部分にひろく広がる温熱で深部加温し身体全体に温度を上昇させていきます。身体より深く広く伝わる温熱は、コンディショニング・スポーツケア・筋疲労の緩和などに効果的です。



CET Capacitive Electrode Transfer

皮膚に半絶縁の電極をあてる方法です。

半絶縁の電極をあてることにより、皮下に温熱を発生させて深部加温し身体の温度を上昇させていきます。皮下に伝わる温熱は、ボディケア・コンディショニング・凝りの緩和促進などに効果的です。



MULTIPOLAR Multipolar Electrode Transfer

マルチポーラモードは、対極版(プレート)や対極棒(ステック)なしで使用可能プローブです。

先端の3点を皮膚に設置することで深部加温が可能となり、首・肩・顔などの筋肉の凝りをほぐすなどに効果が期待できます。

理学療法やスポーツメディスン、スポーツケアに効果が期待

- コンディショニング
- 筋疲労の緩和促進
- 疲労回復促進
- 基礎代謝促進
- 筋緊張緩和促進
- 可動域拡大
- 肩などの疲労
- 脂肪の燃焼促進・代謝促進
- ボディ・フェイシャルケア
- 脂肪の分解促進
- リフティング
- セルライト



体験デモ実施中

体験デモを実施しております。
お気軽にお問い合わせください。
是非、導入前にご体験ください。

日本の保険は、ジャパンが変える。

お客様ひとりひとりのカーライフに対応する補償内容を可能にしたニーズ細分型自動車保険「ONE-do」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分することなどで保険料最大40%（アジア旅行の一例、損保ジャパン現行商品（海外旅行総合保険）との比較）の割引を実現した新・海外旅行保険「off！（オフ）」など。あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルにあった高品質の安心を力強くご提供します。



損保ジャパン

株式会社 損害保険ジャパン

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL. 03(3349)3111
ホームページアドレス <http://www.sompo-japan.co.jp>

SJ05-12524 (2006.3.1)

※損保ジャパンは、第一生命と包括業務提携しています。
※ニーズ細分型自動車保険「ONE-do」は「革新・自動車総合保険」の
ペットネームです。

日本柔道整復師 協同組合員 のみなさまへ

毎月ご加入
できます！

日整協同組合「新・柔道整復師賠償保険制度」は
「鍼灸師賠償」がオプションとして加入できます！！

「新・柔道整復師賠償保険」では、「柔道整復師業務」の賠償事故だけでなく、任意オプションで
「鍼灸師などの業務」「日常生活」「個人情報漏えい」の賠償事故も補償できます！！

基本プラン

任意オプションプラン (任意に1つからでも選択できます)

「基本プラン」は以下による賠償事故を補償します！

「任意オプションプラン」は以下による賠償事故を補償します！

「柔道整復師業務」
(柔道整復師特約)

②「日常生活」
(個人賠償責任保険)

+

①「鍼灸師などの業務」
(はり師、きゆう師
あん摩・マッサージ・指圧師特約)

③「個人情報漏えい」
(個人情報取扱事業者保険)

「院内施設の不備」
(施設所危険担保追加条項)

*「任意オプションプラン」だけのご加入はできません。必ず「基本プラン」とのセットでのご加入となります。

総合補償制度(所得補償・医療補償)

病気・ケガ・交通事故による所得減・医療費をトータルで補償します！！

(所得補償保険、新・団体医療保険、交通事故傷害保険)
40%割引!
(団体割引20%+過去の損害率による割引25%)

日整協同組合
ならではの
割引です!

(団体長期障害所得補償保険)
20%割引!
(団体割引20%)

ご契約の際、被保険者数が1,000名未満もしくは5,000名以上になった場合、保険料が変更となります。

この内容は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン営業店にお問い合わせください。

<引受保険会社>  株式会社 損害保険ジャパン

営業開発第二部第二課

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

TEL:03-3349-4034 FAX:03-3348-4623

<取扱幹事代理店>

アームリンク 株式会社

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-43-6 真塩ビル2F

(TEL)027-255-3233 (FAX)027-280-4659

SJ11-05162 (2011.8.26)

上野の杜によみがえる江戸の味と粋



御宴会・御法事・出前も承っております。

～ご利用お待ちしております～

伊豆栄のマイクロバスがお迎えにまいります
ご利用の際は予約時にお申し込みくださいませ



出前のご注文は、
下記●印の店舗にて承ります



【伊豆栄 店舗紹介】

本店	台東区上野 2-12-22	TEL 03-3831-0954
●不忍亭	台東区上野 2-11-19	TEL 03-3832-0785
梅川亭	台東区上野公園 4-34	TEL 03-5685-2011
●永田町店	千代田区永田町 1-11-28	TEL 03-3581-7093
●池袋店	豊島区東池袋 3-1-2	TEL 03-3985-7092

サンシャインアルパ3F

鰻割烹 伊豆栄

公益社団法人日本柔道整復師会の皆さまへ

MS&AD

三井住友海上

柔道整復師会総合賠償保険

(柔道整復師特別約款・施設所有(管理)者特別約款)

昭和47年より日本柔道整復師会の会員の皆さまを
柔道整復業務にかかわる事故からお守りしています。

保険期間: 毎年11月1日から1年間

募集期間: 8月中旬～10月下旬(詳細決定次第ご案内)

【特徴】

- 日本柔道整復師会と三井住友海上とが会員の皆さまのために開発した保険です。
- 地域支援事業における介護予防事業に従事中の事故も補償いたします。
- 患者様が施術所内でのケガにより通院された場合の患者様へのお見舞金等も補償いたします。

所得補償保険

病気・ケガでの休業を補償いたします。

保険期間: 毎年8月1日から1年間

募集期間: 6月中旬～7月中旬(詳細決定次第ご案内)

【特徴】

- 仕事中、私用中の病気・ケガで休診された時の収入を補償します。
- 保険料は**52%割引**であり、個人でご契約されるよりお得です。
(団体割引^(注1)20%+損害率による割引^(注2)40%)

※この内容は保険の特徴を説明したものです。詳しい内容については、専用パンフレット「日本柔道整復師会団体所得補償保険のおすすめ」「柔道整復師会総合賠償保険のおすすめ」をご参照または取扱代理店または三井住友海上の営業店にお問い合わせください。

(注1) ご加入いただいた被保険者数によって決定されます。

(注2) 損害率により、毎年割引率が見直されます。

<団体窓口>

公益社団法人日本柔道整復師会 事務局 TEL03-3821-3511

<引受保険会社>

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-11-1

TEL03-3259-6692 FAX03-3259-7218

<主要取扱代理店>

株式会社ウーベル保険事務所

〒104-0041 東京都中央区新富 2-4-5 ニュートンビル 8F

TEL03-3553-8552 FAX03-3553-8553

早期がんから進行がんまで **さまざまな治療を切れ目なくカバー**

新保障 **がんPLUS** 登場!

未来の
抗がん剤治療
まで保障!

切れ目なく続くサポート!!

診 断

入 院

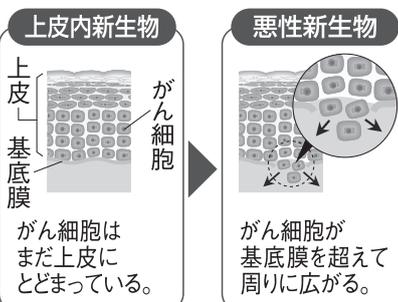
治 療

ポイント 1

進行がんはもちろん、**上皮内新生物(ステージ0)**もカバー!

「上皮内新生物」とは?

早期のがん。この時点では**転移の可能性もなく、根治可能!**



ポイント 2

手術・放射線治療に並ぶがんの3大治療の1つ、**抗がん剤治療**もカバー!
将来誕生する**新薬**にも対応!

「抗がん剤治療」とは?

抗がん剤を使ったがん治療。治療が長期間にわたることが多く、費用もかかります。また**新しい抗がん剤(新薬)**も開発されています。



ポイント 3

とうとう
「**疼痛緩和ケア**」も早期からカバー!

「疼痛緩和ケア」とは?

がんの痛みを和らげる治療。最近では**治療の初期段階からがん治療と並行して行われています。**

より質が高いがん治療の実現のために例えば抗がん剤治療の合間に疼痛緩和ケアを行い、体力を回復させる等、治療の一環として行われることが増えてきています。

「体力の回復」



- がんPLUS(がん診断特約・がん薬物治療特約)は、単独ではご契約いただけません。
- 生まれて初めてがんと診断されたとき、がん診断保険金をお支払いします。ただし、責任開始日から90日以内に診断確定された**がん**はお支払いできません。
- がん薬物治療給付金はがんにより、公的医療保険制度の給付対象となる当社所定の抗がん剤・疼痛緩和薬の投与・処方を受けられた場合お支払いします。同じ月に、複数回または複数月分の抗がん剤・疼痛緩和薬の投与・処方を受けた場合でも1か月分のお支払いとなります。

スミセイの新終身保険

すぐ近くの未来も、すこし先の未来も。
2つの未来を強くする新しい総合保障

ダブルステージ

未来デザイン

ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「ご契約重要事項のお知らせ(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー定款・約款」を必ずご覧ください。

住友生命保険相互会社は「日本柔道整復師グループ保険制度」の受託をしております。

あなたの未来を強くする

住友生命

[住友生命保険相互会社]

本 社 〒540-8512 大阪市中央区城見1-4-35 TEL.06-6937-1435(大代表)

東京本社 〒104-8430 東京都中央区築地7-18-24 TEL.03-5550-1100(大代表)

<http://www.sumitomolife.co.jp>

住友生命

検索

生命保険のお手続きやご契約に関するご照会
スミセイコールセンター 0120-307506

営支-13-0003-17

HANADA



GAKUEN

東京有明医療大学

- 保健医療学部（鍼灸学科／柔道整復学科）
- 看護学部（看護学科）

附帯教育 ※保健医療学部のみ

(公財) 日本体育協会公認AT適応コース アスレティックトレーナーコース
(公財) 健康・体力づくり事業財団 健康運動実践指導者養成校 健康運動実践指導者コース

平成25年4月より
大学院(修士課程)がスタート!

- ・保険医療学研究科(鍼灸学研究科／柔道整復学研究科)
- ・看護学研究科

〒135-0063 東京都江東区有明2丁目9番1号 Tel.03-6703-7000
りんかい線「国際展示場」または「東雲」駅より徒歩約12分
ゆりかもめ「有明テニスの森」駅より徒歩10分

<http://www.tau.ac.jp>



厚生労働大臣認定・指定

日本鍼灸理療専門学校 日本柔道整復専門学校

- 本科 鍼灸あん摩マッサージ指圧科(昼3年・夜3年)
- 専科 鍼灸科(昼3年・夜3年)
- 柔道整復科(昼3年・夜3年)

附帯教育

(公財) 日本体育協会公認AT適応コース アスレティックトレーナー専攻科

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20番1号 Tel.03-3461-4787
「渋谷」駅 南改札西口より徒歩5分

<http://www.hanada.ac.jp>



医療人の原点へ
現代医療の未来へ



日本柔道整復接骨医学会

Japanese Society of Judo Therapy

広報ニュース 2013. (平成25年)

日本柔道整復接骨医学会に入会しよう!!

現代、医療社会においては、EBM（根拠に基づいた医療）が求められています。社会に認知された柔道整復師の確立のためには、「柔道整復学の構築」を推し進めて行くことは必要不可欠であります。

日本柔道整復接骨医学会の活動は、「柔道整復学の構築」を牽引しています。多くの日整会員の皆様が、日本柔道整復接骨医学会に入会し、活動することで、より広く、より高く「構築」されて行きます。

日整会員の皆様の入会を心からお待ちしております。

入会については、下記までお問い合わせください。

事務局

日本柔道整復接骨医学会

〒110-0014 東京都台東区北上野1-8-5ピリーフ上野6F

TEL 03 (5830) 3025

洗練されたインターフェイスと使い易い操作性。

三四郎くんVer.7.0

療養費改正等の保険改正にすばやく対応。
迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける
信頼と実績の事務管理ソフトです。



※一部ご希望に添えない場合があります。

※新世代ソフト 三四郎くん Ver.7.0 は、2013年6月現在 未対応の道・県が残っています。



保険記入画面↑
傷病通院入力画面→

オプションで
さらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

超音波画像診断装置 ラインナップ

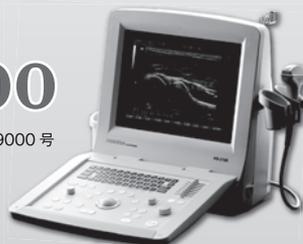
骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



日立アロカメディカル
F37
医療機器認証番号:
第 223AABZX00150000 号



サムスン電子ジャパン
MySono U6
医療機器認証番号:
第 224AFBZX00078000 号



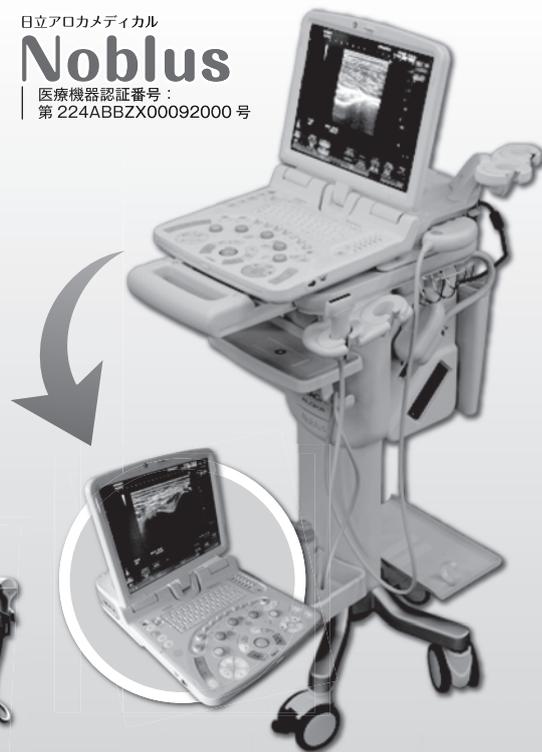
本多電子
HS-2100
医療機器認証番号:
第 220AABZX00349000 号

その他、様々な機種を取り揃えております。

日立アロカメディカル

Noblus

医療機器認証番号:
第 224ABBZX00092000 号



株式会社 エス・エス・ビー

Tel 029-839-0346 Fax 029-838-0896

本社 〒305-0853 茨城県つくば市榎戸 748-2 沼尻産業ビル
営業所 札幌、青森、仙台、北陸、長野、名古屋、関西、中国四国、福岡、鹿児島

<http://www.sanshiro-net.co.jp/>

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース <http://www.jusei-news.com/>



柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名譽を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓つものである。

- 1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
- 5、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽す。